

平成 26 年度

事業計画書



公益財団法人 足立区生涯学習振興公社

目 次

公社経営方針	1
定款事業別体系図	2
事業区分別事業計画	4
公社概要	14
組織図	14

公社経営方針

当公社は、公益財団法人として、足立区民に文化及びスポーツ並びに学習の体験や機会を提供するとともに、自主活動を支援する事業を行い、生涯学習を推進し、人材の育成を図り、生き生きとした地域社会の創造に寄与することを目的としている。

平成26年度の事業計画及び予算編成にあたっては、足立区から受託する「あだち放課後子ども教室」支援を中核事業として位置付けるとともに、地域での文化・スポーツ・学習活動を地域の実情にあわせて計画することで、公社の持つ経営資源の効果的な活用により、「生き生きとした地域社会」を築くことを目標にした事業展開を図って行く。文化では、アウトリーチ(注1)、学習・スポーツでは人材育成を重点に取り組んでいく。

また、小学校への読書応援事業「きっずライブラリー」(注2)を始めとし、区・教育委員会と協力して、事業展開に取り組む。

上記の状況を踏まえ、事業の実施、予算執行にあたっては、より一層効率的で的確な運営を図ることにより、事業の実施効果を挙げ、区民へのサービス向上に努める。

重点事項

① あだち放課後子ども教室の運営支援及び拡充に重点的に取り組む。

平成26年度は、平日週5日開催の安定的な運営のための支援を行うとともに、地域や学校の実情を踏まえつつ、実行委員会や学校と協議を進め、その協力体制を強化して、学年の拡大等に取り組む。

② 区民に文化・学習・スポーツの豊かな体験機会を提供するとともに、人材育成を図る。

公社自主財源を効果的に投入し、文化面では、アウトリーチをキーワードとした地域中心型の文化事業を展開していく。

また、学習・スポーツ面では、地域学習活動人材育成を始めとする学習機会を提供する。ここで、育成された人材を放課後子ども教室などの場で活用を図っていく。

③ 区・教育委員会と協力して、読書応援事業等を展開する。

あだち放課後子ども教室事業を通して、小学校への読書応援事業「きっずライブラリー」を実施する。学校、中央図書館、教育委員会等と連携・協力し、子どもたちが本に親しむ環境づくりを行う。

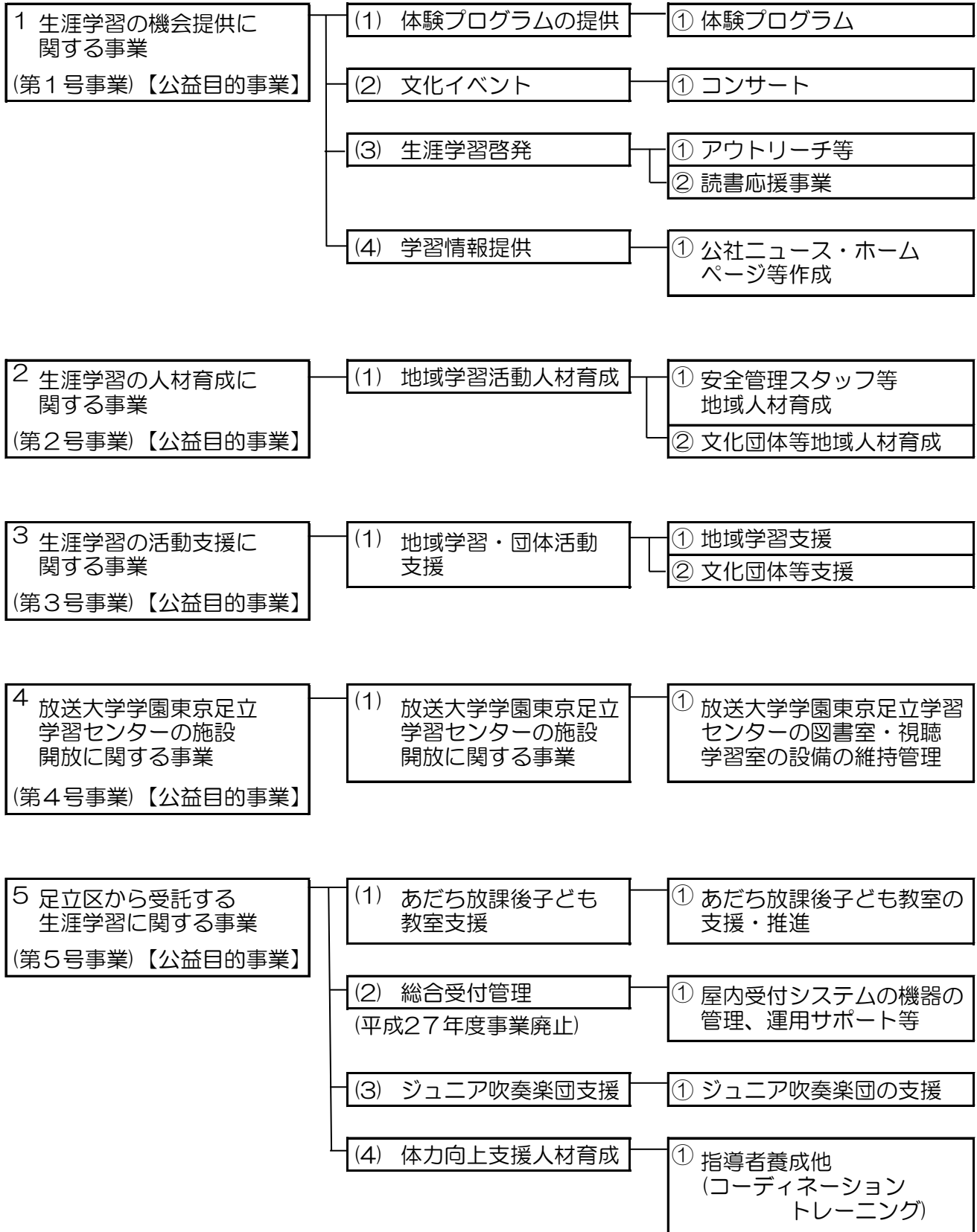
④ 公益財団法人として、法令等に基づく適正な法人運営を行う。

(注1) ここでは、小学校、高齢者施設、障がい者施設、公共施設などで、文化芸術に触れる機会の少ない区民を対象にして、演奏会等を実施するものである。

(注2) 平成21年度から25年度まで積み立てた約4,500万円を用いて小学校全校の図書館に本を贈ると共に、様々な工夫をして、子どもたちにより多くの本を読んでもらうための取り組み。

平成26年度 定款事業別体系図

定款第4条第1項事業



定款第4条第2項事業

事業大区分

事業小区分

6 放送大学学園東京足立
学習センターの運営等
に関する受託事業
(第1号事業)【その他事業1】

(1) 放送大学学園東京足立
学習センターの運営等
に関する受託事業

① 放送大学学園東京足立学習
センターの事務局事務

7 その他前号に定める事業に
関連する事業
(第4号事業)【法人会計】

(1) 公益財団法人の経営管
理、組織・人事管理、
財務運営

① 経営管理、組織・人事
管理、財務運営

事業区分別事業計画

1 生涯学習の機会提供に関する事業 (定款第4条第1項第1号事業) 【公益目的事業】

(1) 体験プログラムの提供		予算額	
		813 千円	
目的及び概要	<p>地域学習センターや学校施設等を活用して、学習やスポーツ等の体験活動と学習啓発の機会を提供する。</p> <p>今年度も引き続き、「ボイストレーニング講座」修了者を新規メンバーとして加えながら、読み語りキャラバンによる「お話会」を実施する。また、運動能力向上に効果のあるコーディネーショントレーニング教室を実施する。</p>		
26年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
読み語りキャラバンによるお話会	8~2月	5 回	地域学習センター等
キッズコーディネーション	9月~	1 回	

*コーディネーショントレーニング: 身体と脳・神経系統のバランスの良い発育を促し、運動の習得効果を高めるためのトレーニング方法

(2) 文化イベント		予算額	
		1,991 千円	
目的及び概要	<p>多くの区民が、文化芸術によって、地域に愛着心や誇りを持ち、文化芸術の薫り高い地域社会の実現のために、文化イベントを提供する。</p> <p>「マイタウンコンサート」として、北千住駅構内や都市農業公園などの区民にとって身近な施設で、区内に住むアーティストを中心とした演奏会を開催する。併せて、アーティスト自身によるプロデュース可能な、人材を育成すると共に地域での活動の可能性を拡げていく。打楽器等の即興演奏を中心としたワークショップ&コンサートを行い、新たな「祭り」の場を創出し、参加者相互の世代を超えた交流を図る。</p>		
26年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
マイタウンコンサート	6,9,12,3月	4 回	区内
リズムワークショップ&コンサート	11月	1 回	都市農業公園

*ワークショップ: 体験型講座

(3) 生涯学習啓発	予算額
	47,862 千円

①文化事業			
目的及び概要	<p>文化芸術に触れる機会の少ない区民の方等に、文化芸術の機会を広く提供するため、地域で展開する事業を行う。</p> <p>「小学校アウトリーチコンサート」は、感性を養い人間力の向上を図ることを目的に、早い時期(小学校1年生)に、プロの演奏家による本物の芸術を間近で体験させる。「ふれあいコンサート」は障がい者施設で生の演奏を、「ふれあい出前寄席」は高齢者福祉施設で落語・太神楽等の古典芸能を間近で鑑賞する機会を提供する。これらの公演に際しては、対象者に一定の役割を担わせ、対象者の達成感や責任感を涵養し、生きる力の向上へと繋げていく。また、SPC(スチューデントプロデュースコンサート)オリジナルソング「このまち」が区内で広く親しまれ、愛唱されるような周知活動を継続して展開する。</p>		
26年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
小学校アウトリーチコンサート	12~2月	7 校	区内小学校
ふれあいコンサート	8,10~12月	4 回	障がい者施設等
ふれあい出前寄席	4~6,9,11月	4 回	高齢者福祉施設等
SPCオリジナルソング「このまち」周知事業	8月	1 回	区内

*アウトリーチ: 地域へ出張して行う普及活動

*スチューデントプロデュースコンサート: 一般公募で集まった区内在住・在学の高校生・大学生が、約10カ月かけて、プロの演奏家が出演するコンサートを創り上げる企画

②読書応援事業			
目的及び概要	<p>あだち放課後子ども教室での学校図書館の利用拡充に伴い、子どもたちの図書館で過ごす時間がより豊かになるよう、興味の幅を広げる本を贈ることをきっかけに、子どもたちが本に親しむ環境づくりを「放課後子ども教室読書応援事業『きっずライブラリー』」として行う。</p>		
26年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
モデル校への先行実施(図書の寄贈、読書啓発)	4月~	4 校	区内小学校
図書の寄贈	10月	66 校	区内小学校
読書啓発事業	10月~	70 校	区内小学校

(4) 学習情報提供		予算額	
		11,716 千円	
目的及び概要	<p>生涯学習の推進を図るために、公社の概要や事業案内を、区民に情報発信する。</p> <p>公社ニュース「ときめき」では、公社事業や生涯学習情報、そして「あだち放課後子ども教室」関連情報等を発信する。また、「あだち放課後子ども教室」特集号では、事業概要や取り組み状況などを学校関係者や保護者等に周知する。「公社ホームページ」では、公社概要や事業案内などの情報を提供し、公社を広くPRする。また、区民の生涯学習への取り組みを推進するため、公社事業や生涯学習情報等について区民の関心や理解を深める特集を企画し提供する。</p>		
26年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
公社ニュース「ときめき」への自主事業等 情報発信	毎月1回	12 回	区内全戸配布他 (310,000部)
「あだち放課後子ども教室」特集号の 編集・発行	11月	1 回	
公社ホームページによる情報提供事業(企画 ページ含む)	通年		

2 生涯学習の人材育成に関する事業
 (定款第4条第1項第2号事業) 【公益目的事業】

(1) 地域学習活動人材育成		予算額
		2,334 千円
目的	「あだち放課後子ども教室」や地域における子どもたちの体験交流活動を推進するために、地域学習活動にかかわる「人材」を発掘・育成し、活用する。また、文化面においても、地域の演奏家のアウトリーチ技術向上を図るとともに、異文化が交流することによる新たな区民文化の創出と、地域の文化芸術の振興および向上を図る。	

①安全管理スタッフ等地域人材育成			
概要	「安全管理スタッフ研修」は、放課後子ども教室を円滑に運営するために実施し、安全管理スタッフの危機管理やより専門的な知識と技術のスキルアップを図る。また、子どもたちの体験・交流活動に関わる地域人材を育成・活用する「あだちこどもサポーター養成事業」を展開するとともに、スキルアップ講習や情報交換等の機会を通じ、活動の支援を行っていく。		
26年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
安全管理スタッフ研修 (子どもとの関わり方等)	5~10月	10 回	生涯学習センター他
地域活動啓発・向上講座	12月	1 回	生涯学習センター他
あだちこどもサポーター養成講座(読み語り、おりがみ、遊びなど)	5~2月	6 回	生涯学習センター他
あだちこどもサポータースキルアップ講習	7,10月	2 回	生涯学習センター他
放課後子ども教室おりがみサポーター活動支援	通年	80 回	区内小学校
サポーターネットワーク支援	不定期	2 回	生涯学習センター他

②文化団体等地域人材育成			
概要	<p>「アウトリーチスキルアップ講座」は、区内の演奏家を対象に、アウトリーチ(芸術普及活動)の技術向上と文化芸術の人材育成を図るために開催する。</p> <p>「あだちアートリンクカフェ」は、主として足立区で「アート」にかかわる区民を対象に、様々な立場や役割を超えて、相互の情報交換と交流を図る。</p>		
26年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
アウトリーチスキルアップ講座	3月	1回	区内
あだちアートリンクカフェ	月1回	12回	東京芸術センター他

3 生涯学習の活動支援に関する事業 (定款第4条第1項第3号事業)【公益目的事業】

(1) 地域学習・団体活動支援		予算額
		502千円
目的	<p>区民が地域課題や現代的課題について、主体的に考え、学びあう機会を創出し、学習活動の充実と支援を図る。また、自主的な文化活動を行う区民や地域の芸術家および団体と演奏会等を共催し、地域の文化振興に寄与する。</p>	

①地域学習支援			
概要	<p>事業の企画段階から、大学等専門性に優れた各種機関と連携を取り、学習テーマの設定や講師選定など学習内容の充実を図り、区民の学習活動を支援していく。</p>		
26年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
区関連機関との連携及びコーディネート	通年	随時	区内各小学校
大学等各種機関との連携講座事業	6～2月	5回	生涯学習センター他
地域学習コーディネート事業	通年	随時	区内各所

②文化団体等支援			
概要	<p>足立ジュニア吹奏楽団の演奏活動を支援するため、地域からの出張演奏依頼に伴う楽器運搬費を支出する。</p> <p>「歓喜の演」「足立区音楽祭」「プリランテコンサート」「足立吹奏楽団定期演奏会」については、足立区の文化振興のため、各団体からの申請により公社共催事業とし支援を行う。</p> <p>イベントコーディネートは、区、民間、地域からの企画相談に対応する窓口を設置し、地域の文化事業について助言、提案等の支援を行う。</p>		
26年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
足立ジュニア吹奏楽団派遣演奏支援事業	1～3月	1回	区内
歓喜の演（狂言、合唱）	12,1月	2回	西新井文化ホール他
足立区音楽祭	9月	1回	西新井文化ホール他
プリランテコンサート	7,12月	2回	西新井文化ホール
足立吹奏楽団定期演奏会	6,2月	2回	西新井文化ホール
イベントコーディネート	通年	随時	区内各所

4 放送大学学園東京足立学習センターの施設開放に関する事業 （定款第4条第1項第4号事業）【公益目的事業】

(1) 放送大学学園東京足立学習センターの施設開放に関する事業		予算額	
		8,909 千円	
目的及び概要	<p>図書室・視聴学習室を広く区民に開放し、身近で使いやすい学習施設を提供する。放送大学学園東京足立学習センターから公社が管理を受託し、区民に開放し、学習機会の拡大を図る。</p>		
26年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
図書室、視聴学習室の設備の維持管理・開放事業	通年		東京足立学習センター

5 足立区から受託する生涯学習に関する事業
 (定款第4条第1項第5号事業) 【公益目的事業】

(1) あだち放課後子ども教室支援		予算額	
		228,638 千円	
目的及び概要	<p>区が推進する放課後の子どもの安全で安心な居場所を提供する「あだち放課後子ども教室事業」を区から受託し、実行委員会による事業運営を支援するとともに、放課後により豊かな時間と空間を提供できるよう実施内容の拡充および環境整備を図る。</p> <p>「安全管理講習会」は、安全管理スタッフが、日々の見守り業務の中で発生する事故や怪我の対応に必要な応急手当や安全対策などの知識および技術を習得することを目的として実施する。「運営委員会」は、事業全体の円滑な実施を図るために、事業計画の策定、安全管理や広報活動などの取り組み、活動プログラムの企画および事業実施後の検証・評価等についての検討の場として実施する。</p> <p>「ブロック会議」は、運営委員会を補完するために開催し、実施状況の把握や情報交換、運営上の課題およびその対応策を検討することで、安定運営と対象学年等の拡大を図るとともに、活動内容の充実を目指す。</p>		
26年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
あだち放課後子ども教室の支援	通年	随時	区内各小学校
安全管理講習会の実施	4~7月	70 回	区内各小学校
新任スタッフ研修会	9~3月	4 回	生涯学習センター他
運営委員会の支援	1月	1 回	生涯学習センター
ブロック会議の支援	11月	13 回	区内各小学校他

(2) 総合受付管理		予算額	
		11,126 千円	
目的及び概要	<p>区から公社が委託を受け、生涯学習センター、地域学習センター、総合スポーツセンター、屋内プール等の各総合受付窓口をネットワークで結び、利用者の利便性を高めている「屋内受付システム」を、新たな区の「受付システム」に移行するための作業等のサポートを行う。</p>		
26年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
屋内受付システム移行作業	4,5月		

(3) ジュニア吹奏楽団支援		予算額	
		4,513 千円	
目的及び概要	<p>区から委託を受け、音楽を愛好する情操豊かな児童を育成する「足立ジュニア吹奏楽団」の支援事業を実施する。</p> <p>公社は、所管する区の方針に則り、足立区内4～6年生の希望者を対象に週2回の練習を行い、定期演奏会をはじめ、区内の各イベント等への出演を調整し、演奏活動の支援を行うとともに、友の会の運営支援も行う。</p>		
	26年度の予定		
内 容		実施時期	実施回数
<p>楽団及び楽団友の会運営支援、演奏活動支援、自主運営の促進</p> <p>指導者謝礼補助</p> <p>楽器消耗品購入</p> <p>通信運搬費補助</p>		通年	練習(島根小) 定期演奏会(区内) その他区内外での 派遣演奏会場

(4) 体力向上支援人材育成		予算額	
		334 千円	
目的及び概要	<p>区から委託を受け、区民の体力向上を図るため、からだの動きを良くする運動法である「コーディネーショントレーニング」の指導者を育成する。</p> <p>地域スポーツ指導者や保育・学校体育に携わる区民を対象に、コーディネーショントレーニングの基礎理論を学ぶ講習会を実施する。更に、指導力向上を目指し、実践指導に即したプログラムを学ぶスキルアップ講習会を実施していく。</p>		
	26年度の予定		
内 容		実施時期	実施回数
<p>コーディネーショントレーニング指導者講習会(初・中級者)</p> <p>コーディネーショントレーニング指導者スキルアップ講習会(実践指導法)</p>		5,11月	2 回
		6～2月	3 回
			総合体育センター-他 生涯学習センター-他

【 1～5 公益目的事業に対する人件費 】

公益目的事業に対する人件費		予算額	
		252,202 千円	
目的及び概要	定款第4条第1項事業である「公益目的事業(放送大学学園東京足立学習センターの施設開放に関する事業を除く)」を実施する職員の人件費。		
26年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
公益目的事業に従事する職員人件費	通年		

6 放送大学学園東京足立学習センターの運営等に関する事業
(定款第4条第2項第1号事業) 【その他の事業1】

(1) 放送大学学園東京足立学習センターの運営等に関する事業		予算額	
		5,112 千円	
目的及び概要	放送大学東京足立学習センターは、区民が身近で、高等教育を受ける機会を提供するために誘致した施設である。公社は、同センターの総務的業務の一部を担っている。		
26年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
東京足立学習センターの事務局事務運営補助事業			
広報に関する事務	通年		東京足立学習センター
面接授業に関する事務	通年		
単位認定試験の実施に関する事務	通年		

7 その他前号に定める事業に関連する事業
 (定款第4条第2項第4号事業)【法人会計】

(1) 公益財団法人の経営管理、組織・人事管理、財務運営		予算額	
		58,924 千円	
目的及び概要	公益財団法人足立区生涯学習振興公社を運営するために、公益法人として不可欠な理事会や評議員会の開催及び庶務事務を行う。また、自主事業を安定して継続するために、基本財産等の安全確実な資産運用を行う。		
26年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
公益財団法人の管理・運営事業			
職員等の給与システムの運営	通年		公社事務局
経理・契約システムの運営	通年		
基本財産等の管理及び運用	通年		
理事会及び評議員会の開催	5,11,2月		

公社概要

公益財団法人足立区生涯学習振興公社

設立 平成 5年 2月1日 (平成12年4月1日名称変更)
公益認定 平成21年10月1日 公益財団法人
基本財産 15億円
代表者 理事長 清水 忠
職員数 50名 (定数)
常勤 30名 (派遣 7名、固有 23名)
再任用 1名、非常勤 19名
住所 〒120-0034 東京都足立区千住五丁目13番5号 学びピア21
ホームページ
アドレス <http://www.kousya.jp/tokimeki/>

組織図

(決議機関)

評議員会

(監査機関)

監事

(執行機関)

理事会 ——— 理事長 (代表理事) ——— 副理事長 (業務執行理事)

(事務局)

事務局長

総務部

企画総務課、企画調整担当課長(2)、経理課、
学習情報課

学習事業部

放課後子ども教室支援課、
放課後子ども教室推進担当課長(4)、
学習・スポーツ事業課、文化活動支援課